

# 杉戸東中だより

学校教育目標

『 学び 磨き 未来を拓く 』

NO・9 平成22年12月1日(水)

発行 発行者 校長 古川 好宏

「平成22年度2学期終了1ヶ月を前に」

12月、いよいよ師走です。今年も残すところ1ヶ月になりました。

2学期は、学校行事もたくさんありました。1年生の「社会体験事業」から始まり、2年生の「遠足」、PTA主催の「バザー」や全校で取り組んだ「和泉祭」・「ふれあい講演会」、「廊下をきれいにしよう」、「エコキャップ」等、さらには、学校の代表として参加した、「新人戦大会」、「町の音楽会」や「駅伝大会」等、日々の学習活動以外に、様々な行事をこなす忙しい2学期でした。特に、和泉祭では、クラス合唱の発表があり、朝や放課後の練習では、どこのクラスも一生懸命に取り組んでいました。学校行事を実施するに当たり、必ず目的があります。その目的を達成するためには、具体的な方策が必要です。策を実施し効果を見届け、改善点が見つかれば、さらに、様々な策を講じて、学校行事の目的が達成出来るよう取り組みます。学校行事は学校のために実施するものではありません。生徒一人ひとりが主役であり脇役でもあります。そして、みんなで作り上げることが大切であると考えています。様々な学校行事をとおり、様々なことを体験しながら、自ら考え行動する。時には、友だち同士の意見や考え方の違いで壁にぶつかる時もあると思います。様々な葛藤をとおりながら、生徒一人ひとりの気持ちが一つになり、相手を認め励まし合いながら団結し、頑張った結果をみんなで分かち合うこと。この体験は、何かをやり遂げた人にしか味わうことは出来ません。2学期が終了する1ヶ月を前にし、今までの結果や結果に至るまでの過程を反省し、今後の学校生活に生かすよう努めて下さい。特に、結果に至るまでの過程は、大切にしたいものです。

さて、3年生はいよいよ進路決定の時期になりました。自分の進路について、保護者の方や家族、諸先輩や先生方に相談し、悔いの無い進路決定が出来ることを希望しています。また、1年生・2年生も、今後の進路について、保護者の方や家族の方とじっくりと話し合う時間を持つといいですね。進路決定は、3年生になってからと思う人もいるようですが、それは甘い考えです。学校では、特別活動の時間や学校行事をとおり、1年生の時から、進路について学習をしています。

疲れないうちに、進路を意識しながら、学校生活や家庭生活を送ってください。

平成24年度の公立高校の入試制度が大きく変わります。前期・後期募集が廃止され、34年ぶりに1回の学力検査になります。今の2年生からが対象です。

## ふれあい講演会終了・「荒川先生の講演」

11月15日(月)、毎年実施している「ふれあい講演会」を行いました。今年も、「スポーツを通しての人生」をテーマに、杉戸町在住、空手道師範「荒川 尊祐」先生に講演をいただきました。荒川先生は、小学校2年生から空手道を学び始めたそうです。日々の鍛錬で、世界選手権にも出場し、団体戦で優勝、個人戦で準優勝するなど数々の国際大会や国内大会で大活躍を収めています。

昨年度も、卒業した3年生を対象に空手の実技体験をおこないました。

その荒川先生は、まず始めに講演の結論を話してくれました。

**結論「目的を達成するためには、必ずスタートを切る必要がある」と話をしてくれました。**確かに、スタートを切らないことには結果が出ません。また、荒川先生は、自分で空手を指導する際の心構えとして、次のことを心掛けているそうです。

①「相手の方が喜ぶような指導を心掛ける」

②「常に前向きな姿勢を持つ」

③「強い気持ちや経験が次のステップにつながる」等、のことについて話をしてくれました。実技の指導では、力を入れずに相手を倒す方法や、相手の重心の位置により、重さの違いを体験することを学びました。



## ボランティア活動

晩秋の到来と共に、11月中旬頃から、昇降口前や自転車置き場等に大量の落ち葉が集まるようになりました。そこで、生徒会が中心となり、早朝の落ち葉はきボランティアを募集したところ、大勢の生徒さんが参加してくれています。本当にありがとうございました。



## 第2回学校関係者評価委員会終了

11月8日(月)、学校関係者評価委員会を実施しました。今回は2回目の実施であり、教職員の間評価結果や生徒、保護者の中間評価結果を基に検討事項や情報交換を実施しました。学校から、今回の中間評価結果を説明し、教職員並びに生徒、保護者の共通の課題が見えてきましたので、

委員さん方から意見をいただきました。

課題①「家庭学習の取り組み」

②「定期テスト前の学習」

③「夜更かしをせず十分睡眠をとっている」

上記の3点については、学力との関連があるように思います。

委員さんから、様々な意見や提案がありました。



## 見事な菊の誕生

技術科の3年生の授業の中で、菊の栽培を実施しました。今年の夏は、まれにみる猛暑で、植物等を栽培するのは、非常に大変だったことと思います。1学期から栽培し、9月下旬には小さなつぼみを持ち、10月中旬頃から、徐々につぼみが膨らみ、大輪の花を咲かせることが出来ました。生徒は初めての試みでしたが、大変素晴らしい出来映えでした。



## 12月の行事予定

- 2日(木) 1、2年生期末テスト
- 3日(金) 1、2年生期末テスト
- 7日(火) 全校朝会
- 8日(水) 1、2年生保護者会  
5校時授業参観  
懇談会
- 13日(月) 学校保健委員会  
(薬物乱用防止教室)  
保護者の方も是非参観してください。
- 14日(火) 表彰朝会、専門委員会
- 21日(火) 生徒朝会
- 22日(水) 給食終了  
大掃除
- 23日(木・祝) 天皇誕生日
- 24日(金) 第2学期終業式
- 25日(土) 冬季休業日

## 生徒の活躍 (敬称略)

### ◎北葛飾郡駅伝競走大会 (区間賞)

男子の部 5区 5位 杉江 政哉  
女子の部 1区 4位 新井 千尋  
3区 5位 新井 優花

### ◎埼葛文集「さざなみ」

入選 根本 沙紀 入選 山口 珠生  
入選 山田 知佳 入選 岩田 真依  
佳作 松野 遥奈

### ◎北葛北部地区選抜選手

バスケット部 加藤 勇希

### ◎杉戸町小中学校音楽祭

3年1組 優秀賞  
3年2組 優秀賞

### ◎埼葛地区科学教育振興展覧会

銀賞 橋詰 瑚子

### ◎感謝状 杉戸町立東中学校

パンク修理ボランティア隊、吹奏楽部

## 国際交流

杉戸町では、オーストラリア西オーストラリア州のバッセルトンシャイヤーと1996年、姉妹都市を提携しました。その後、両町では、中学生の相互交流事業を実施していました。しかし、昨年の新型インフルエンザ問題等の影響で、2年間相互交流が途絶えていましたが、今年度、再開することが出来ました。本校にも、4名の生徒が来校し、9月27日から10月9日まで滞在しました。4名の生徒は、各学年のクラスに入り、授業は勿論、部活動等を体験しました。さらに、日本文化の体験では、「習字」や「折り紙」等に挑戦しました。習字では、素晴らしい作品が出来ました。

## 臨時の全校集会で紹介

## 外部講師の先生による習字



## ご意見箱の設置

11月17日から職員玄関横に、保護者並びに生徒の意見箱を設置しました。記入用紙はボックス前に用意してあります。学校に対する要望や悩み等有る場合は、記入して下さい。

